

「中プロ・デザインラボ（第8回）」を開催します
～中央公園プロムナードおよびその周辺の将来像を実現するための「意見交換の場」～

千葉市では、中央公園プロムナードにおいて、「車中心」から「ひと中心」へと転換するウォークラブルなまちづくりを推進しています。

このたび、令和8年6月に策定した「中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン」に掲げている、「公園のように過ごす みんなのプロムナード」の実現に向けた意見交換をするため、中プロ・デザインラボ（第8回）を開催しますので、お知らせします。

1 概要

市民、事業者、大学、行政などが、多様な視点や価値観で、中央公園プロムナードおよびその周辺の課題やテーマについて、意見交換し、「中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン」を策定しました。

今後は、同ビジョンで掲げる「将来ありたいまちの姿」の実現に向け、導入機能や空間のデザイン等の整備方針を示す基本計画の策定に取り組んでいきます。

第8回は、基本計画の策定に向けて、中央公園プロムナードの歩行空間拡大の方向性や自転車走行環境について、意見交換を行うワークショップを実施します。

2 日時

令和8年8月20日（木）18：30～20：30（予定）

※18：15から受付開始

3 場所

千葉商工会議所 第1ホール

（中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館14階）

4 内容

- ・中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョンの概要説明
- ・歩行空間拡大の方向性についての意見交換
- ・自転車走行環境についての意見交換

5 定員

約50人（事前申し込み・先着順）

6 参加費

無料

7 申し込み方法

8月19日（水）15：00までに市ホームページからお申し込みください。

【URL】<https://forms.office.com/r/AarnWJXPgX>



<参考>

1 中プロ・デザインラボの開催実績について

	開催日・場所	内容
第1回	令和7年2月21日 市役所	千葉大学都市デザインスタジオ 2024 からの提案「千葉市の顔としての中央公園プロムナードのリデザイン」を基に意見交換を実施し、提案内容を模型や3D都市モデルに反映させ、道路空間の活用イメージの共有を行いました。
第2回	令和7年6月2日 千葉商工会議所	千葉駅周辺の航空写真を用いた魚眼マップを使って、地域の資源や課題、まちづくりのアイディアを貼り出し、意見を可視化・整理するワークショップを実施しました。
第3回	令和7年8月26日 千葉商工会議所	中央公園プロムナードや周辺エリアの将来像について、参加者が自身の価値とエリアの将来イメージを整理・共有した上で、具体的な利用シーンを抽出し、利用前後に立ち寄るプロムナードや周辺の姿を考えるワークショップを実施しました。
第4回	令和7年10月14日 千葉商工会議所	第3回中プロ・デザインラボで整理した「将来の利用者像」を踏まえ、中央公園プロムナードおよび周辺の将来イメージや利用シーンの実現に向けた具体的な戦略をワークショップ形式で検討しました。
第5回	令和7年12月11日 千葉商工会議所	各エリアの将来イメージに必要な追加・変更点を班で整理し、その内容を踏まえて「将来ありたい姿（フレーズ案）」を提案するワークショップを実施しました。
第6回	令和8年2月5日 千葉商工会議所	まちづくりビジョン（原案）の確認を行い、将来イメージパス（案）を踏まえた空間の使い方や過ごし方、フレーズ（案）についてワークショップを実施しました。
第7回	令和8年4月27日 市役所	これまでのワークショップの内容を踏まえて作成した「中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョン（素案）」について、意見交換を行いました。

2 千葉市中心市街地まちづくり協議会について

中心市街地内の商店街、町内会・自治会、企業、千葉県、千葉市、商工会議所などの会員で組織される、千葉市中心市街地の活性化を図ることを目的とした組織です。

3 デジタルプラットフォームについて

多様な意見の収集を図ることを目的とし、従来のワークショップに加え、オンラインで参加者の意見やアイディアを募集・共有するデジタルプラットフォームを立ち上げました。多くの皆さまからのご意見等をお待ちしています。（詳細は市ホームページ参照）

○デジタルプラットフォーム（「my groove」株式会社 Groove Designs 開発・運営）

【URL】 <https://mygroove.city/organizations/23>



○市ホームページ

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/toshi/toshi/keikaku/digitalplatform.html>

